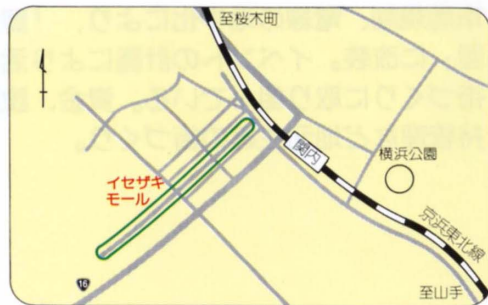


歩行者専用道として、電柱架線を地中化し、歩道を、港をデザイン化したタイル張りにし、ベンチ、照明灯に工夫。地元商店組合も街づくり協定を結び清掃等を実施。



伊勢佐木町地区は古くから横浜の代表的な商店街として発展してきたが、

近年は横浜駅周辺の急速な発展に押され、商業活動の伸び悩みが見られてい

た。こうした状況から脱皮するため、市と地元商店街が中心となり、モル化事業が行われた。

このイセザキモールは、規模・質・理念性ともにわが国のモル化事業のひとつの到達点というべき水準に達しており、その特徴として、一般車両の終日通行禁止、アーケードの全面撤去、無電柱化、歩車道の区別のない単一面、全路面の種々のデザイン化、うるおいのある緑化、さらには種々のストリートフアニチャー、彫刻、からくり時計の配置などがあげられる。

地元住民も自ら「街づくり委員会」、「街づくり憲章」を設けて、素敵な街並みづくりの推進に努めている。

データボード⑦②

- ① 神奈川県横浜市中区
- ② 横浜市役所 ☎045-671-2023
- ③ 延長約 700m、幅員14.5m
- ④ 洗出し平板、レンガタイル、プラニットタイル
- ⑤ 春・秋のバザール、国際仮装行列、お三ノ宮祭り、花火大会